

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '16年 11月 6日号
 市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



美術館の再整備に関する決議

50年間・50億円の命名権について、歴史ある美術館に民間企業名を付けることへの危惧や議会の関与が不足しているなど十分な議論を求める声もあった。入札も不調となった。市は経過を反省するとともに市民の信頼回復を。



「健康まつり」を見学(10/29)

建設労働者のアスベスト被害者の早期救済とアスベスト問題の早期解決を求める意見書

国におかれては、被害者・家族への救済と被害拡大を根絶するための対策を直ちに講じ、アスベスト問題の早期解決を図るよう強く求める。

東日本大震災による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書

一日も早い復興と生活再建が求められている。政府と福島県は、今年度末で、住宅の無償提供終了の方針を示したが、自主避難者に対する避難用無償住宅支援を継続させるよう要望する。

返還不要の給付型奨学金の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書 (本文 略)

無年金者対策の推進を求める意見書

国におかれては、受給資格期間を25年から10年に短縮すること。

※ 意見書・決議とは議員提案により可決された場合の議会の意思表示です。特に意見書は、内容により政府や都道府県などへ送りつけます。

最近の相談から

- ◎ 交通事故。
- ◎ 道路改修。
- ◎ 生活保護申請。
- ◎ 南区民の方の、親類の方(長岡京市在住)や、知り合いの方(大坂市内)からの相談。

それぞれ現地の共産党に連絡して対応中。

「健康まつり」を見学(10/29) 26日、閉会しました。日本共産党市議員団は、「財政危機」を口実に、

施設は、議員同士で、

「市自身のムダづかい計画についても追及」

9月から開かれていた9月議会(最大の議題は前年度決算を認めるかどうか)が、10月26日、閉会しました。日本共産党市議員団は、「財政危機」を口実に、

施設の運営や市業務などを民間委託、市の公的責任後退、介護保険改悪、まちこわしなど、前年度決算は「認定しない」との態度をとりました。全国どこでも自治体の財政は大変ですが、それは政府が自治体に必要な財源を保障しないからです。政府の軍拡や大企業減税等を批判し転換を求めると抜きに「危機」を強調し、市民や職員に生寄せしても、また、通常、閉会本

一方、市の「財政危機」は、国の責任だけではありません。「国の責任を追及しないことにもなる代物です。」

「財政危機」は、為にする議論!?

市の公的責任後退、介護保険改悪、まちこわしなど
前年度決算は「認定せず」 党市議員団
市に反省を求める決議を採択 市議会本会議



やんちゃフェスタ(児童館・学童保育所まつり)を見学(10/29、梅小路公園にて)